



海外支縁

植地 亮太

フエイスブックを担当している筆者、熊本ボランティアで活躍した三村修司君がベトナム水害ボランティアに11月に行きました。クアンビン省では、7社のメディア関係者からインタビューされ、現地滞在中の行動などが各紙で紹介されました。テレビ報道などの反響も大きく、菊池則子さんのご協力もあり、1ヵ月で100万円以上救援金が寄せられました。

今年、3月に、孤児のための施設づくりに第2次ベトナム訪問がなされます。



水害が起きたベトナムの様子を語る植地亮太さん=県民会館

神戸新聞
2016年(平成28年)11月19日

先月、ベトナムで水害発生
支援の学生ら報告会 垂

ベトナム中部で10月
に水害が発生し、被災
地を訪れた神戸国際支
援機構(垂水区)のメ
ンバーが18日、中央区
の県民会館で報告会を
開いた。近畿大3年の
地での活動を通して感
じたことを話した。
月15～16日、20日、
日と相次いで豪雨を見
舞われ、110万戸が避
難した。植地さんは
7
0・5045・712
(高田康夫)

「神戸新聞」(2016年11月19日付)

う格安の航空券で向かいます。宿泊費は寝袋持参ですから基本的にかかりません。滞在費は、ネパール訪問した大学生たちは約6千円ずつでした。ほとんどがネパール国内の移動費に使われます。食費は、貧しいながらもボランティアを歓迎してくださる家庭料理のもてなしによつてまかなわれるのが普通です。

第4次ネパール訪問に、登山経験豊かな平澤久紀氏が同行しました。ホテルに宿泊しないボランティア道に初参加されました。賤民であるダリット層の寝場所での寝袋での宿泊、ネパール人の貧しさに圧倒されました。施設建築途上の現場や、所有地の契約交付や、通りで単車の交通事故で動けなくなっているゆきりりの人を病院に担ぎ込んだり、短期間で10年分ほどの目まぐるしい動きにも音を上げず、現地に溶け込まれました。

日本国内ではテレビなどを通じてたくさんの方々が募られています。しかし、現地にお金が届いた情報は、ネパールでも耳にすることはありません。集められたお金は机や椅子など物資になつて送られてきています。しかし、学校も復旧していないため、日本からの物資は山積みになつて朽ち果てています。現場では物資ではなく、お金がここでも必要なことにほどをかみます。

1月は極寒であるにもかかわらず、現地の孤児たちは靴、靴下もありません。半袖のシャツ一枚です。入浴もしていない子どもたちを目の当たりにして、た



ネパール国マナハリ 2017年1月11日付

じろぎます。

「ちゃんと大人になりたい」という子どもたちの希望をかなえるためにも、日本の里親になつてくださる方たちのご協力が必要です。毎月、一口3千円で子どもたちが大学を卒業するまで助けることができます。

「カヨ子基金」は、ご自身の近くの郵便局

で最初だけ手続きをします。郵便局指定



の申し込み用紙はご連絡をいただきます。たら、お送りします。

毎年、振り込みを忘れてしまうこともあります。機構の事務局も督促のお願いの事務もなくなります。停止せざるを得ない場合、お知らせいただければ可能です。

ネパール、バヌアツ、ベトナムなどの孤児のために、教育費をお願いします。「カヨ子基金」の特長は、機構の国内の運営経費、人件費などには一切流用せず、現地に直接届けられることです。新しい試み、みなさまからの善意を期待しています。

東北ボランティアで結ばれたカップル

石井 穂、志保(第23次)



健太君も健やかに

渡波の方とのつながりを大切に、震災を忘れず心を寄せ続けたいという思いで訪ねたことを、喜んでくださいました。

石井志保



代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区練 3-8-12
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124
URL: www.tamanohada.co.jp

(株)吉原金属

神戸市北区道場町塩田2082

不動産 売買・賃貸・管理・店舗は

本田商會

〒662-0051 西宮市羽衣町5-23

電話: 0798-38-7560

FAX: 0798-38-7561

お気軽にご相談ください。

(有)吉田興業

神戸市兵庫区湊町1-1

